

ツイッターでの参加

山田 久美子

活動の経過と概略

福島原発事故についての情報を得るためNETをよく利用していた私は、twitterを通じて県民投票が行われることを知りました。日頃浜岡原発について不安に感じていたためすぐに協力したいと思いましたが、静岡に住んで数年の私が署名や受任者を集めることができるのか不安がありました。そこでtwitterを通じて一人でも多くの方に県民投票の活動を知ってもらおうと情報を発信しました。

成功した点

しだいに都民投票で活動する人々とtwitterでつながるようになり、アドバイスや応援をいただけるようになりました。県議の中にはtwitterを活用されている方もあり、県民投票実現へのメッセージを送りました。丁寧に返事をくださった県議や、リフォローしてくださった県議もいました。

また、県民投票実現へのメッセージを知事や県議に送ってくださいとtwitterを通じ呼びかけたところ、県内外の多くの方々が賛同し、協力してくださいました。

楽しかったこと

twitterでリアルタイムな状況を発信するため事務所でのお手伝いや青葉やスーパーでの署名活動に参加しました。twitterを通じて知り合った方々が実際に足を運んで街頭署名などに参加してくださいと、情報を発信していてよかったと実感することができました。

その後

県民投票の署名活動が終わったころ、静岡市内で一緒に活動していた仲間を中心に、未来への課題を語り考えるスペースとしてWORKSHOP ROOMを立ち上げたことをきっかけに『WORKSHOP ROOMへようこそ♪』というブログをつくり、県民投票やWORKSHOP ROOMの活動についての発信を行いました。twitter、Facebook、メーリングリストにブログのリンクを貼って流し、より効果的な広報を行えるよう工夫しました。